



グッドキャリア企業アワード2020

イノベーション賞受賞

[厚生労働省人材開発統括官表彰]

株式会社はたらクリエイト



評価のポイント

育児や介護等女性のライフステージに合わせて
働き方やキャリア選択、ステップアップをサポート

経営者からのメッセージ

「仕事」を楽しむ大人が増えれば、自分も社会も豊かになり、子どもたちの未来も前進する、と信じています。キャリア支援を通して経済的価値と社会的価値を両立し、SDGsにも力を入れながら、持続可能な組織を目指していきます。

代表取締役CEO
井上 拓磨



企業概要

- 事業概要: オンラインによるオフィス業務代行
コンテンツ制作業務
人材育成業務
コンサルティング業務
- 業 種: 情報通信業
- 所 在 地: 長野県上田市・佐久市
- 従業員数: 121人(2021年1月現在)(男性2人/女性119人、
うち非正規雇用107人)
- 平均年齢: 36歳
- 創 業 年: 2015年

キャリア形成支援担当者紹介

[キャリア形成支援の取組をして良かったこと]

「楽しく仕事をする」空気感が広がっていることです。スタッフによる主体的な取組も増え、組織の可能性も広がっていると感じます。

[キャリア形成支援の取組で苦労したこと]

「正解」も「完成形」もないことです。だからこそ、みんなで実践・学習を繰り返しながら、向き合い続けたいと思います。

取締役COO/キャリアコンサルタント
高木 奈津子
担当年数: 3年6カ月



取組をはじめたきっかけとこれまでの経緯

私たちのミッションは、「はたらくをクリエイトすることで仕事を楽しむ人を増やす」。環境や属性を理由に「仕事を楽しむこと」を諦めなくていいように、クリエイトを続けてきました。従業員のほとんどは、結婚や子育て・介護等を理由に仕事を離れた経験のある女性です。ライフステージにあわせた働き方の選択肢をつくり、スキルや心理的ブランクを埋めながら、主体的にキャリアを再構築していく制度・取組を導入しています。

具体的な取組

ライフステージにあわせた働き方を選択し主体性を育む

勤務時間は月60時間～160時間の幅があり、雇用形態は4種類。それぞれのライフステージに応じて、徐々に働く時間を増やすことができます。また、フレックスタイム制や在宅勤務制度により、日々の働く時間を柔軟に調整することが可能です。オフィスには託児所を併設しており、「子どもたちに働く姿を見せる」という意味を込めて、子連れ出社も歓迎しています。また、「キャリア・アンカー」や「ストレングス・ファインダー」など、お互いの価値観や強みを知り・共有する機会を積極的に取り入れ、「いかしあう文化」を育てています。個々の強みにあわせたジョブローテーションの他、チームで仲間を募集し、自らやりたい仕事に手をあげる「社内求人制度」も立ち上がりました。ステップアップの方向として「スペシャリスト型」と「ゼネラリスト型」があり、スキル習得のための座学研修やワークショップなども充実させながら、主体的な選択を後押ししています。



今後の課題と展望

チャレンジを続け、誰もが仕事を楽しめる社会へ

最近では、「子育て中の女性」に限らず、身体的・精神的な理由等で「フルタイム勤務が困難な状況にある人」も、仲間に加ってくれるようになりました。多様な人材が集まる中でも、常に状況の変化に向き合いながら、個々と組織の相互発展にチャレンジし続けたいと思います。また、生まれた制度や取組をオープンソース化することで、他の地域でも取組が生まれる後押しをし、「誰もが仕事を楽しめる社会」を目指していきます。

取組の効果

一人ひとりの成長と事業発展の両立を実現

3年間の取組により、ほとんどのスタッフが入社後1年以内に勤務時間を増やし、10名がパートタイマーから短時間正社員に、2名がフルタイム正社員に転換しました。また、35名がステップアップによる昇給も果たしています。常時全従業員の10%程度の育児休業者もいて、従業員からは「ここがあったから働けた」といった声も生まれています。ライターやエンジニア、デザイナー等の専門的スキルも育ており、事業開始当初から、従業員数5.5倍増に対して月間売上は10.7倍増と、従業員の成長が事業成長にもつながっています。

社員の声

- Q1 自身のキャリアを考えるきっかけ(制度・出来事など)とは?
- Q2 その後、取り組まれたことや起こった変化とは?
- Q3 築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは?



システム部門
早坂 さやか

A1 3人目の子どもが1歳の頃、2年後に働き始めることを想定し仕事を探していました。はたらクリエイトに託児所があることを知り、「それならすぐに働き始める」と思い、迷わず応募しました。

A2 これまで、オペレーション業務やシステム構築など、様々な業務にチャレンジしてきました。子どもの成長にあわせて勤務時間を増やし、今は正社員として働いています。子どもと一緒に成長できていると感じますね。

A3 入社当時、自分がエンジニアになれるとは想像もしていませんでした。「キャリアアップ・スキルアップにチャレンジしたい」という想いが他のメンバーにも広がるように、引き続き楽しく仕事に取り組んでいきたいです。



コラム部門
千野 佳代子

A1 入社して1年後、2人目出産を機に産休育休を取得しましたが、それまでの経験が振り出しに戻ることなく、仕事を続けられました。雇用形態関わらず多様な業務に挑戦でき、常にやりがいを感じられる環境だと思います。

A2 育休から仕事復帰した直後は勤務時間を短くするなど、自分の状況に合わせて仕事を再開しました。パート雇用を継続したまま案件立ち上げなどに携わり、現在はコラム部門のマネージャーへとキャリアアップできました。

A3 産休育休を取得する仲間が、キャリアを絶やさず安心して働ける環境作りに関われたらと思います。またメンバー個々の声を聴き、課題改善のためのサポートを通じて、つながりあるチーム作りを目指していきたいです。